

大商通信

校 是
文 質 彬 彬
(ぶんしつひんぴん)

「外面に表れた美しさ(文)と内面の
実質(質)とが、ほどよく調和し、共
に備わっていること」

祝 大商創立 100 周年!

10月22日(金)に、「宮城県大河原商業高等学校創立百周年記念式典」を挙行政いたしました。式典には、佐野宮城県副知事や宮城県教育委員会伊東教育長のご臨席を賜るとともに、本校生徒や教職員も参列し、挙行政されました。

式典は教頭先生による開式宣言で幕を開け、校長先生から式辞が述べられました。続いて実行委員長からご挨拶を頂き、今まで本校のためにご尽力いただいた方々を代表して実行委員長へ感謝状を贈呈しました。その後、ご来賓を代表して佐野副知事からご祝辞を頂戴しました。在校生代表として生徒会長が述べた謝辞は、本校の更なる発展を期待させる素晴らしい内容でした。記念講演では、ギターアンサンブルグループ「DANROK(ダンロク)」による演奏を鑑賞しました。幅広いレパートリーと豪快なパフォーマンスに、生徒達は終始引き込まれていました。



【校長式辞(一部抜粋)】本校は、仙南地区唯一の商業の専門高校として、商業に関する専門的な知識と技術を身に付けさせる教育を実践してまいりました。本校の精神的支えである、校是「文質彬彬」そして、教育活動の指標「大商ブランド」の両輪が大商の存在意義を高めてきたことに間違いはございません。しかし、大商の評判を定着させてきた最たる要因は、全日制においては、授業・部活動・資格取得等で一生懸命取り組んでいる生徒の姿。定時制においては、日中のアルバイト等を終えて、疲労を感じながらも授業に真面目に参加している生徒の姿であります。このような大商生の普段の姿そのものが、企業や地域の方々から高く評価されてきたものと確信しております。百周年記念式典から、最後の卒業生を送り出す三年と数ヶ月あまりの期間、我々教職員・生徒一同は、この学び舎での教育活動全般に全力で取り組み、有終完美を目指してまいります。

新人大会 結果速報

○放送局
宮城県高等学校
放送コンテスト新人大会
ビデオメッセージ部門 優良賞

○女子バレー部
仙南秋季大会
対宮城農業高校(0-2)
対村田高校(2-0)
Aブロック 2位

○女子バスケ部
新人大会仙南地区予選
対柴田(28-145)
対村田(49-43)
県大会出場

○男子バスケ部
新人大会仙南地区予選
対柴田(52-105)
対角田(55-76)

大商祭2021 「POP~弾ける笑顔!!~」



新型コロナウイルス感染症拡大防止による制約がある中、10月29日(金)・30日(土)の2日間にわたり、大商祭が開催されました。1日目は校内発表を、2日目は家族限定公開を行うことができました。実行委員を中心に全校生徒一丸となって創意工夫を凝らして様々な企画や出店を準備して参りました。生徒たちは、テーマどおり普段以上にPOPな笑顔弾けさせておりました。ご来場いただいた皆様に、心から感謝申し上げます。

大商祭実行委員長 3年 齋藤凌 (村田第一中学校出身)



今年度の大商祭は、コロナ禍での開催となり、様々な制限のあるなかで行いました。私たち3年生は、修学旅行が中止となり、思い出に残る行事が少なかったため、思い出に残る文化祭になればと思っていました。

今年は、全校生徒が楽しめるように実行委員会で企画を考えました。全校制作は、嵐の「Happiness」のダンス動画と「大商の校舎」をモチーフにしたモザイクアートの2つに取り組みました。校内発表では、大出先生のカラオケの時にスマホのライトで体育館全体が輝いていた光景が記憶に鮮明に残っています。例年通りの開催ができたのは先生方や実行委員の皆さんのおかげです。そして、文化祭を大成功で終えることができたのは、2日間準備や運営をしてくださった全校生徒の皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

飛び交うあいさつ 一声運動

10月30日(土)、文化祭一般公開に先立ち、朝の8時から校門前と生徒昇降口付近で一声運動を実施しました。当日は16名のPTA役員の皆様が参加してくださいました。

明るくあいさつが飛び交う、気持ちの良い朝になりました。その後多くの皆様は限定公開を楽しんでくださいました。ご参加いただいた保護者の皆様、誠にありがとうございました。



12月の主な行事予定

6日~8日 修学旅行(2学年)
6日(月) 保健講話(3学年)
8日(水) 保健講話(1学年)

15日(水)
19日(日)
23日(木)

薬物乱用防止教室
全商英語検定
全校集会

QRコードを読み取ると大商HPでも見ることができます。⇒

